

平成22年度競馬番組等について

平成21年11月18日

JRA日本中央競馬会

平成22年度の競馬番組については、競走馬サイクルの指標、お客様への充実した競走の提供といった競馬番組編成の基本理念を踏まえ、国際化の着実な推進、重賞競走体系の整備を行うほか、個々の競走における競走内容のさらなる充実を図ることを目的として、以下のとおり各種改善策を実施いたします。

I. 開催日割について

開催日割については、中京競馬場スタンド改築および馬場改修工事による開催の振替を行うとともに、より多くのお客様にご参加いただく機会を拡大し、併せて興行面での一層の盛り上がりを図る観点から、以下のとおり設定いたします。

(1) 中京競馬場スタンド改築および馬場改修工事に伴う開催の振替について

平成22年度については、中京競馬場のスタンド改築および馬場改修工事により、4月以降、中京競馬が開催できないため、以下のとおり振り替えいたします。

【平成21年度】

【平成22年度】

第1回中京競馬（6日間）	}	⇒	{	第1回中京競馬（8日間）
第1回小倉競馬（8日間）				第2回中京競馬（8日間）
第2回中京競馬（6日間）				
第3回中京競馬（8日間）	⇒			第4回京都競馬（8日間）
第4回中京競馬（6日間）	⇒			第3回小倉競馬（8日間）

(2) 年初の開催および祝日の利用について

年初は、1月5日（火）に中山・京都競馬を開催いたします。

また、1月11日（祝・月）に中山・京都競馬を開催し、第1節は1月5日（火）の1日、第2節は1月11日（祝・月）を含む3日開催といたします。

このほか、第4回中山・第4回阪神・第2回札幌競馬の第2節は、9月18日（土）から9月20日（祝・月）までの3日開催とし、下表のとおり各日とも2場開催といたします。

	9月18日（土）	9月19日（日）	9月20日（祝・月）
開催場	4回中山③	4回中山④	
		4回阪神③	4回阪神④
	2回札幌③		2回札幌④

(3) 函館競馬場のリニューアルオープンについて

函館競馬場がスタンドの全面改築工事を終え、6月19日（土）にリニューアルオープンいたします。これにより、札幌・函館競馬は平年どおり各2開催といたします。

【平成21年度】

第1回札幌競馬（12日間）
第2回札幌競馬（12日間）
第4回新潟競馬（6日間）

【平成22年度】

⇒ { 第1回函館競馬（8日間）
第2回函館競馬（8日間）
第1回札幌競馬（8日間）
第2回札幌競馬（8日間）

(4) 開催日数について

平成22年度の競馬場毎の開催日数については、京都競馬6開催48日、東京・中山・阪神競馬各5開催40日、福島・新潟・小倉競馬各3開催24日、札幌・函館・中京競馬各2開催16日といたします。

II. 競馬番組等について

1. 重賞競走について（別紙「平成22年度の重賞競走の主な変更点について」をご参照ください。）

(1) 秋季競馬におけるダート競走の整備について

ジャパンカップダート（GⅠ）の競走内容のさらなる充実を図る観点から、第6回京都競馬第2日に、同競走のステップとなる競走としてみやこステークス（GⅢ）[1,800mダート]を新設いたします。このことに伴い、KBS京都賞ファンタジーステークス（GⅢ）および東京中日スポーツ杯武蔵野ステークス（GⅢ）の施行日を変更いたします。

なお、みやこステークスは、11月に京都競馬場1,800mダートで施行しているオープン特別のトパーズステークスを重賞競走に格上げし、競走名を変更した競走です。格付けについては、「日本グレード格付け管理要綱」が定める格付け基準を満たしているため、GⅢに格付けされたものです。

(2) その他の重賞競走の変更について

①開催日割の変更に伴う施行日・施行場・競走距離の変更について

中京競馬場のスタンド改築および馬場改修工事、函館競馬場のリニューアルオープンならびに年初の開催日割の変更等に伴い、一部重賞競走の施行日・施行場・競走距離を変更いたします。

②農林水産省賞典安田記念（GⅠ）およびユニコーンステークス（GⅢ）の同日施行について

農林水産省賞典安田記念当日のさらなる盛り上げを図る観点から、ユニコーンステークスを農林水産省賞典安田記念当日に移設し、両競走を同日施行といたします。

③GⅢ競走の負担重量の変更について

京都牝馬ステークス（GⅢ）および福島牝馬ステークス（GⅢ）について、有力馬の出走を促進し、競走内容の充実を図る観点から、取得賞金1,200万円毎に1kg加増する別定重量から、取得賞金1,600万円毎に1kg加増する別定重量に変更いたします。

④格付け表記について

平成21年に新設したレパードステークスについて、格付け（グレード）取得に必要な2年間の競走実績を有していないため、平成22年については、格付け表記を「新設重賞」から「重賞」に変更いたします。

また、その他の平地重賞競走のグレードについては、「日本グレード格付け管理委員会」において承認されたものです。

2. 競馬番組上の外国産馬の取扱いについて

平成20年に発表いたしました「平成21年度以降の競馬番組上の外国産馬の取扱いについて」に基づき、以下のとおり取り扱うことといたします。

（1）国際競走について

3歳馬5大特別競走、そのトライアルとなる重賞競走および2歳馬重賞競走を国際競走といたします。これにより、全ての平地重賞競走が国際競走となり、グレード格付け〔GⅠ・GⅡ・GⅢ〕されることとなります（平成21年に新設したレパードステークスを除く）。

なお、3歳馬5大特別競走における外の出走可能頭数は外と合わせて各競走9頭といたします。

（2）混合競走について

平成21年同様、混合競走の編成率は全競走数の55%程度といたします。

3. 東京優駿（日本ダービー）（GⅠ）の優先出走権について

近年の東京優駿（日本ダービー）への出走ローテーションが多様化している状況を踏まえ、トライアル競走で優先出走権を付与する着順を下表のとおり変更いたします。

競走名	現行	変更後
皐月賞（GⅠ）	4着以内	
テレビ東京杯青葉賞（GⅡ）	3着以内	2着以内
プリンシパルステークス	2着以内	1着

4. ジャパンカップ（G I）の出走資格および出走馬決定方法の変更について

ジャパンカップの競走内容のさらなる充実を図る観点から、現行の「G I、G II、G III競走1着馬または過去1年以内の中央競馬のG I競走（2歳馬の競走を除く。）3着以内馬」に限っている出走資格を廃止するとともに、日本馬の出走馬決定方法を下表のとおり変更いたします。

選定順位	現行	変更後
1位	レーティングをもとに定める順位の上位5頭	
2位	過去1年以内のG I競走（2歳馬の競走を除く。）1着馬から出走馬決定賞金の上位順	出走馬決定賞金の上位順
3位	その他の馬から出走馬決定賞金の上位順	—

5. オープン競走における出走できる馬とならなかった場合の優先出走の取り扱いの改善について

出馬投票の結果「出走できる馬とならなかった場合」に付与される優先出走できる権利（以下「次走優先権」という。）の取り扱いについて、適正な出馬投票頭数の維持およびお客様へのより適切な情報提供に資する観点から、以下のとおり改善いたします。

- ・ G I（J・G I）競走において、次走優先権を付与しない。
- ・ 全てのオープン競走において、出走した競走の次週に行われる競走（連闘となる競走）に出走できる馬とならなかった場合については、次走優先権を付与しない。

6. ワールドスーパージョッキーズシリーズについて

ワールドスーパージョッキーズシリーズおよび第30回を迎えるジャパンカップ（G I）のさらなる盛り上げを図る観点から、ワールドスーパージョッキーズシリーズの施行場および施行時期をジャパンカップが施行される第5回東京競馬第4節に移設いたします。

7. サマーシリーズについて

平成21年に引き続きサマーシリーズ（サマー2000シリーズ・サマースプリントシリーズ・サマージョッキーズシリーズ）を実施することとし、同シリーズのさらなる盛り上げを図る観点から、サマージョッキーズシリーズの対象競走をサマーシリーズ実施期間（第2回福島・第3回阪神・第1回函館競馬第5日～第4回中山・第4回阪神・第2回札幌競馬第2日）における平地の全重賞競走といたします。これにより、サマージョッキーズシリーズの対象競走は、平成21年の10競走から20競走に拡大いたします。

8. はくぼレースについて

お客様にゆとりをもって競馬を楽しんでいただくため、平成21年に引き続きはくぼレースを第1・2回函館競馬および第1回札幌競馬の第11・12競走、第3回阪神競馬および第1・2回小倉競馬の第12競走において実施いたします。